

研究に関する情報公開文書

研究 [富山大学医学・医療教育活動の改善を目的としたコホート研究] について

2016年11月18日

研究責任者

富山大学医師キャリアパス創造センター

北島 勲

富山大学では、平成18年～34年度の医学部医学科入学生を対象として、富山大学医学・医療教育活動の改善を目的としたコホート研究を行っています。

既に本学を卒業している等で同意取得することが困難な研究対象者に情報公開で行うための文章です。

1. 研究の背景・目的について

医学部において教育活動の改善に生かす仕組みを構築・充実する必要性を指摘されています。この研究により医学部教育から専門医育成に渡って教育活動の改善につながる情報を収集し、教育活動の計画立案、政策形成、意思決定を支援するための情報を富山大学に提供します。そのことにより、医学部教育から専門医育成に渡る教育活動の改善が期待され、富山県の地域医療環境の向上、及び、間接的には国際的研究成果につながる可能性があります。

研究の主目的は、授業の評価・改善内容、改善後の再評価などにより、効果的な教育方法と卒後に役立つ授業内容を明らかにすることで、副次的目的として、1) 学生の各種試験成績、及び、卒後臨床研修成績などの関連性を明らかにすること、2) 各入学選抜プロセス、大学入試センター試験、各入試科目得点、推薦入試では論文などの得点と、入学後の成績および進路の関連性を明らかにすることです。

2. 研究の方法

この研究は、平成18年-34年度の富山大学医学部医学科入学生を研究対象者とする観察研究（コホート研究）です。具体的な研究の流れは以下の通りです。

研究対象者の入学から8年間の本学が保有する医学教育に関わる以下の情報を、分析に用います。

- ・基本情報（性別、生年月日、年齢、高校の卒業年（現役・浪人区別の目的）、出身大学等、出身地、高校所在県）
- ・医学部医学科名簿（性別、入学時年齢、出身都道府県）
- ・大学入試センター試験・個別学力試験各科目の得点、入試種別（前期、後期、学士、地域、特別、帰国等）
- ・進級・卒業判定資料（各科目評点、合否判定）
- ・CBT・OSCE試験結果
- ・学生による授業評価結果
- ・留年者及び留年の理由（成績不良、健康問題、海外留学、処分、休学、等）
- ・国家試験結果
- ・外部模擬試験結果
- ・卒後の進路（卒後臨床研修先、後期研修先、専門医取得、大学院進学の有無）
- ・卒後臨床研修成績

3. 研究結果の公表について

この研究の結果は、医師キャリアパス創造センターホームページ(*)に掲載することで広報し、重要な結果が得られた場合は医学教育関連学会や医学教育関連雑誌で公表する予定です。

* <http://www.med.u-toyama.ac.jp/mededu/index-j.html>

4. 個人情報の取り扱い

富山大学の個人情報保護方針に準拠します。原則としてデータは、氏名、生年月日等を取り除く代わりに対応表管理とし、個人を特定できない状態にしてから分析等研究に用います。地域枠・特別枠は人数が少ないため、5年分を合計し分析等研究に用います。研究成果公表時は個人が特定できる情報を用いませ

ん。

5. 研究データの保管期間

研究終了後 10 年間学内で保管します。廃棄する場合は、匿名化及び再生利用不可能な措置を講じます。

6. 相談窓口

この研究に関する質問や相談、個人情報の利用を拒否する場合は、下記の研究者までご連絡ください。

〒939-0194 富山県富山市杉谷 2630

富山大学医師キャリアパス創造センター

石木 学、三原 弘

電話番号 076-434-7148